有隣学区自主防災会が平成24年度 京都府知事消防表彰受章！

受章された大田垣会長（左）と山田京都府知事（右）

２月10日に京都府知事消防表彰式が行われ、自主防災活動の部において有隣学区自主防災会が自主防災活動表彰を受章されました。

なお、下京区では、平成15年度の七条学区に続いて２回目の受章となります。

会を代表して表彰を受けられた大田垣義夫会長は、「大きな章をいただいて大変光栄に思っています。これもひとえに、一人暮らしの方を見守る「赤いバラ運動」や災害時に自身の情報を示す「いのちのカプセル運動」、そして避難所運営訓練といった安心安全の取り組みを地道に続けて来られた歴代会長をはじめ、多くの有隣学区の皆様の努力の結果であると痛感しております。今後とも、こういった活動を続けて安心して暮らせる地域を目指してまいりたいと思っています。」と今後の抱負と喜びを話してくださいました。

京都環境賞　～まちなかの自然の再生を目指して（梅小路公園）～

京都環境賞表彰式（京都ビオトープ研究会いのちの森モニタリンググループ森本京大名誉教授（前列右から５番目）、田端先生（後列右から３番目））

京都環境賞は、環境保全を目的とした市民や事業者の自主的な活動のうち、今後のモデルとなる先進的な活動に取り組んでおられる方を表彰するものです。

今年で第10回目の京都環境賞に、梅小路公園で活動を行っている京都ビオトープ研究会いのちの森モニタリンググループが選ばれました。

同グループは、梅小路公園のいのちの森で市民と有識者が協力して16年間にわたって、生物の観察を実施し、本市に管理方法の助言や提言を行ってこられました。また、自然観察会を通じ、自然の大切さを広く伝える活動を行っていることが高く評価され、受賞となりました。

モニタリンググループで活動している近畿大学の田端先生は、芽生えた樹木に番号をつけたり、天候が悪い日も観察を行うなど大変地道な活動を続けておられます。「残された自然を保護するだけではなく、再生を助けて、都市に住む子どもたちに自然に触れてほしいと思います。かつて鉄道の貨物駅だった梅小路公園で、今では、カワセミの親子や希少な植物を見かけることもできます。自然の力を信じて手をかけすぎず手助けをするという地道な活動ですが、自然観察会に何度も来られる方にお会いできることで励まされています。」と話してくださいました。

自然観察会を通じ、まちなかの自然に触れられる梅小路公園へぜひお越しください。

自然観察会

平成25年度 狂犬病予防集合注射のお知らせ

生後91日以上の飼い犬には、狂犬病予防法により年１回の狂犬病予防注射と生涯１回の登録が義務付けられています。平成25年度は、次の日程で登録と予防注射を行います。会場へは、犬に引き綱をつけてお越しください。

日	時間	会場
4月2日(火)	午後2時～2時45分	下京中学校成徳学舎（元成徳中学校）
	午後3時15分～4時	洛央小学校
3日(水)	午後2時～2時45分	西大路小学校
	午後3時15分～4時	七条第三小学校
4日(木)	午後2時～2時45分	洛友中学校（元都文中学校）
	午後3時15分～4時	醍泉小学校
5日(金)	午後1時30分～2時30分	七条小学校
	午後3時～4時	梅小路小学校
8日(月)	午後2時～2時45分	元有隣小学校
	午後3時15分～4時	元植柳小学校
9日(火)	午後2時～2時45分	光徳小学校
	午後3時15分～4時	浮風小学校
10日(水)	午後2時～2時45分	元崇仁小学校※稚松児童公園（元六条院小学校北隣）
	午後3時15分～4時	
14日(日)	午後2時～3時30分	下京保健センター

※昨年と会場を変更しています。

費用　注射のみ：3,300円、注射と登録料6,900円

※狂犬病予防注射は動物病院でも受けることができます。お近くの動物病院にお問い合わせください。

問　衛生課（☎371-7298）

原動機付自転車・軽自動車等の廃車申告はお早めに

軽自動車税は、毎年４月１日現在の所有者（所有権保留の場合は使用者）に課税されます。譲渡、廃棄、盗難などにより、原動機付自転車や軽自動車等を所有されていない場合は、４月１日（月）までに必ず申告先に廃車及び異動の申告をしてください。

期日までに申告がない場合は、平成25年度以降も軽自動車税が課税されますのでご注意ください。

なお、軽自動車や125cc超のバイクを転出や譲渡により他府県ナンバーに変更するときは、転出(譲渡)先の運輸支局などでの手続きとなります。その際には、本市への「税の廃車申告」も忘れずに行ってください。

問合せ先・申告

原動機付自転車（125cc以下のバイク及びミニカー）及び小型特殊自動車（フォークリフトなど）	市民税課軽自動車税担当（☎371-7171）又は納税推進課（☎213-5467）	
3輪・4輪軽自動車	軽自動車検査協会京都事務所（☎671-0928）	
125cc超250cc以下のバイク	廃車	京都府軽自動車協会（☎691-6516）
	廃車以外	京都運輸支局（☎050-5540-2061）
250cc超のバイク	京都運輸支局（☎050-5540-2061）	

〈お詫びと訂正について〉

先月の「下京のひびき」１面に掲載した「下京魅力探訪スタンプラリー」の「特別公開　本願寺伝道院」に誤りがありました。下記のとおり訂正いたしますとともに、深くお詫び申し上げます。

誤：伊藤忠太　→　正：伊東忠太

けすぞう君からのお知らせ　急性アルコール中毒にならないために

お酒の飲み方によっては、急性アルコール中毒で救急搬送される場合もあります。ときには死に至る事故も発生します。

そこで、飲酒による事故をなくすためのQ&Aです。

Q1　急性アルコール中毒ってなに？

A1　短時間に大量に飲酒（エタノール摂取）することにより、通常の酔ったお状態を超えて、運動失調や意識障害、更には昏睡、呼吸抑制、血圧低下といった症状があります。

Q2　そんなに怖い症状なの？

A2　重症の場合には死に至ることもあり、決して軽視できません。また、嘔吐による窒息や転倒が原因で死に至るケースもあります。

Q3　急性アルコール中毒に気付いたときはどうすればいいの？

A3　呼吸が浅くなったり、意識がなくなったり、嘔吐による窒息に注意しながら、頭と体を横に向けそのまま寝かせて様子をみます。

これからの時期は花見や歓送迎会などで、お酒を飲む機会が増える季節です。しかし、お酒の飲み方によっては、急性アルコール中毒で救急搬送される場合もあります。ときには死に至る事故も発生します。

そこで、飲酒による事故をなくすためのQ&Aです。

Q1　急性アルコール中毒ってなに？

A1　短時間に大量に飲酒（エタノール摂取）することにより、通常の酔ったお状態を超えて、運動失調や意識障害、更には昏睡、呼吸抑制、血圧低下といった症状があります。

Q2　そんなに怖い症状なの？

A2　重症の場合には死に至ることもあり、決して軽視できません。また、嘔吐による窒息や転倒が原因で死に至るケースもあります。

Q3　急性アルコール中毒に気付いたときはどうすればいいの？

A3　呼吸が浅くなったり、意識がなくなったり、嘔吐による窒息に注意しながら、頭と体を横に向けそのまま寝かせて様子をみます。

※急性アルコール中毒を防ぐポイント！

1 自分の適量を知り、その日の体調に注意する。

2 短時間に大量の飲酒（一気飲み）をしない。

3 飲酒の強要をしない。

「酒は百薬の長」と言いますが、飲み方次第でとても危険なものになります。

大量飲酒の危険性を理解し、急性アルコール中毒を防ぐポイントをしっかりと押さえ、健康的に飲酒を楽しみましょう。

問　下京消防署（☎361・4411）

平成25年度「春の全国交通安全運動」4月6日(土)～15日(月)

「思いやる　心で走ろう　京の春」　子どもと高齢者の交通事故防止

1　自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)　2　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底　3　飲酒運転の根絶　4　悪質・危険運転の追放

平成25年度「春の全国交通安全運動」街頭啓発

各学区の交通対策協議会の皆さんが中心となって街頭啓発を行います。

日時　4月6日(土)午前10時～

内容　セレモニー及び啓発物品配布

場所　京都駅前広場(ホテルグランヴィア京都前)

すこやかライフ

スギ・ヒノキ花粉と上手につきあうには

スギ・ヒノキアレルギーの方にとって2月から5月の連休までが1年の中で最もつらい季節です。

3月いっぱいはスギ、次にヒノキが続きます。今年の京都市での花粉飛散は2月15日頃から始まっていますので、アレルギーのある方は、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、なみだ目、頭がボーッとするなどの症状に悩みます。

スギ・ヒノキの飛散は山間部ではモクモクと山火事の煙のように、また大原の里では愛車に黄色（スギ）や緑色（ヒノキ）の季節外れの積雪のような超大量飛散が目撃されることもありますが、普通花粉の粒子は目に見えないので対策がおろそかになりがちです。

ここで花粉の色が赤と仮定します。衣服・身体に赤く付着する様子がハッキリ見えますので、皆さんはマスク、ゴーグル、帽子、コート、マフラーはもちろん、中には宇宙服まがいのファッションで必死に防ぐはずです。外出から帰宅すれば手洗い、うがい、洗顔、洗髪、時にはシャワーと生活は忙しくなります。衣類などについた花粉を懸命に払うはずです。この時期お布団を干す人はいなくなりますね。見えない花粉を見えたとして花粉症対策を見直してはいかがでしょう。

花粉症はアレルギー性鼻炎あるいは結膜炎が正式名称です。花粉の刺激でアレルギー性炎症が盛んにおこります。炎症とは火が二つの熱い症状です。火の粉をあげて燃えさかる鞍馬の火祭りを想像してみてください。たいまつに近づきすぎれば火の粉をもろに浴びてヤケドしたり衣類が焦げたりしますね。花粉症の早期治療とは、あらかじめ前もって身体と衣類を十分、常に相当します、多少、燃えさかるたいまつの火の粉（火粉カフンとは言いませんが・・・）を浴びても、大丈夫な状況が作られます。花粉が飛ぶひと月くらい前から準備するのがより効果的でしょう。

下京東部医師会　大川正直（四条高倉大川クリニック）

京都市市民憲章推進者表彰区長表彰

3月4日、「京都市市民憲章推進者表彰　区長表彰式」が下京区役所で行われました。環境保全活動、安心安全なまちづくり、美化活動等、平成24年の推進テーマに沿った活動を永年継続されている17名の団体の皆様に、表彰状が贈られました。表彰を受けられた方からは、「これを機に、一層地域での活動を頑張っていきたいと決意を新たにしました。」との声がありました。

平成24年の推進テーマ
はばたけ未来へ！
あらゆる京都の力を合わせて
～「京都に住んでいてよかった」と感じる魅力あふれるまちづくり～

表彰を受けられた皆さん

～個人～
山本　智恵子（格致）　林　豊次（成徳）　山本　美智子（豊園）　木村　則子（開智）　高田　敏男（淳風）　田中　佐智子（醒泉）　飛　信明（醒泉）　森　俊夫（醒泉）　村上　明男（有隣）　村上　敏夫（植柳）　安達　静枝（稚松）　川尻　憲次（稚松）　岩渕　慶子（菊浜）

～団体～
学校法人常葉学園ときわ幼稚園（皆山）　医療法人社団恵心会京都武田病院（西大路）　金剛　勢津子（皆山）　三輪　慶子（皆山）　吉田　工（崇仁）　村山　雅子（西大路）

下京 ALL STARS

藏原潮さん（京都支社長）

下京区の各方面で活躍されている方々に仕事や下京への想いなどを伺う連載です。

今回は、平成28年春、梅小路エリアに日本の産業をけん引してきた蒸気機関車（SL）の動態展示をはじめとする日本最大級の鉄道博物館を開業される西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）京都支社長にお話を伺いました。

Q 一日のスケジュールは？

A 多くの皆様に鉄道をご利用いただいていますが、駅やホームの状況は、曜日や季節によって大きく変わります。そうした日々の変化を自分の目で確認することを心がけており、そのために朝7時30分頃から1時間程度、在来線の電車の先頭車両に添乗することから一日の仕事を始めます。その後は、社内で前日の出来事やお客様の声について報告を受け、安全やサービス向上に生かすための会議や打ち合わせをしたり、駅など現場に行って、社員と話をしたりしています。また、観光などに関する外部の会議に出席することも多く、帰宅路は遅くなりますね。

Q 仕事や日々の生活の中で心掛けていることは何ですか？

A 鉄道会社の基本である安全にお客様を目的地までお送りすること。そして、繰り返しご利用いただくために、快適なサービスを提供することです。何事も「現場起点」で仕事をすることが大事だと考えていますので、できる限り第一線で働く社員と向き合い、その生の声を仕事に生かすようにしています。

Q 開業予定の鉄道博物館の魅力について教えてください。

A 見て楽しむだけでなく、物流・移動手段の根幹である鉄道の魅力をいろいろな角度から体感していただける日本最大級の鉄道博物館を目指しています。そのために、SLの動態展示や体験乗車をはじめ、時代を彩った貴重なSL様々な車両を一同に展示します。また、日々実際に様々な職場で働いている社員が、その業務や鉄道の魅力について直接お客様にご説明し、ご質問にお答えするコーナーを設けるなど、より深く鉄道を知り、親しんでいただける工夫をしていこうと考えています。

Q 西部エリアの活性化をはじめとした下京へ皆さんにお教えください。

A 京都駅や駅ビル、京都タワーのある下京区は、多くの人々を迎える京都の玄関口であり観光の起点です。京都駅前広場は、人々の交流の場でもあります。昨年行われた「下京・京都駅前夏祭り」には沢山の方々に来ていただき、大変賑わいでした。普段から、多くの外国人の方や観光客の皆さんが駅を行き交う姿を見て、嬉しく思っている者として、とても嬉しく思っています。下京のまちを歩いていると、お寺や神社、どこか懐かしい昔ながらの商店街など様々な資源があることに気づかされます。下京は、古いものと新しいものがうまく融合した魅力あるまちです。下京区の良さを十分に知ることができる、「歩く観光」に最も適したまちではないでしょうか。

Q 最後に、区民の皆様にメッセージをお願いします。

A 今、京都の活性化の起爆剤として期待されている梅小路公園をはじめとした西部エリアに、新たな鉄道博物館を開館できることを嬉しく思っています。お子様からおじいちゃん、おばあちゃんまで、世代を越えて楽しむことができる魅力あふれるエリアづくりに貢献できればと考えています。

完成予想図

“下京赤ちゃんネット”
～地域ぐるみで子育てを支援！～

就園前の子育てで、お困りごとはありませんか。子育て中の方を応援し、社会の宝である子どもを地域全体で見守るため、主任児童委員等が子ども支援センターや保健センター等と協力して、ご家庭を訪問し、悩みを伺ったり皆様からのご相談に応じます。

右記の方法で事前登録が必要です。ぜひご活用ください。

登録方法

①電話：下京子ども支援センター（☎371-7219）

②インターネット：下京子ども支援センターのページ内のメールフォームから

下京子ども支援センター　検索

問　下京子ども支援センター（☎371-7219）

下京・町衆倶楽部

町衆コラボdeクッキング

下京・町衆倶楽部の「食の歳時記チーム」が、「京の食文化ミュージアム・あじわい館」でクッキング教室を開催します。

下京・町衆倶楽部の「下京区役所の屋上から何かを始めようProject」が屋上で育てた大根など季節の野菜を楽しく調理し、会話を楽しみながら味わいましょう！

日時　3月28日(木)午後7時～9時

場所　京の食文化ミュージアム・あじわい館（JR丹波口駅より徒歩3分。五条新千本通を南へ）

会費　600円(材料費、保険料)

持ち物　エプロン・タオル・筆記用具

締切　3月21日(木)

※　中学生以下は保護者同伴

※　同伴者も調理をする場合は会費が必要

問　地域力推進室企画担当(☎371-7164)

「生き方探究・チャレンジ体験」がんばってきました！

京都市では、中学生が働く楽しさを知り、社会の一員としての責任を学ぶことで将来の進路を自らしっかりと決めることができるよう、生徒の興味・関心に応じた職場体験、ボランティア体験などの社会体験活動を行っています。

下京区役所では、1月22日から1月24日の3日間、松原中学校（中京区）2年生の早川雅也さんと中村悠さんが職場体験をされました。

なお、下京区内の下京中学校、七条中学校、洛友中学校においても、幼稚園や保育所、福祉施設等で職場体験を実施されました。

2人のスケジュール

（1日目）
・自己紹介、区役所探訪
・4か月児健診案内（健康づくり推進課）
・各種証明書作成補助（市民窓口課）

（2日目）
・下京区内のちびっこ広場の安全点検、報告書作成
・3歳児健診お手伝い（健康づくり推進課）

（3日目）
・市民しんぶん下京区版取材、記事（下記「皆さん応援してます！」）作成（地域力推進室）

皆さん応援してます！

七条大宮のキッチンNagomi（なごみ）は、東日本大震災により住み慣れたまちを離れて京都に住むことになった方々が一緒に働くお店です。

お店の方は、「交流会を開いたり、京都の皆さんと被災地の皆さんを物、味、心で結び、東日本大震災後の『新しい日常』を作っていくお手伝いをしています。被災地では、建物の復旧が進められている所もありますが、まだ十分ではなく、心の整理がついていない人もいます。京都が復興を応援し続けていることの小さなシンボルとしてこのお店を続けていきたいと思います。」と話してくれました。

お話を聞いて、一番心に残ったことは、出かけるとき、家族に笑顔で「いってきます」と言うことなど、毎日を大切に過ごすということです。

大震災の記憶がどんどん風化していくのは残念だと思いました。だから、僕たちはこれからも大震災のことを忘れずに、毎日をしっかりと意味のある一日にしていきたいと思います。

最初は緊張しました。ちびっこ広場の地図を作ったり、区民しんぶんの取材をして記事を作るなど、大変な仕事もありましたが、この体験を通して、将来は公務員として働きたいと思うようになりました。（早川さん）

これまで、区役所は書類をパソコンにまとめたり、データをもとに書類をつくる仕事だけをしていると思っていましたが、いろいろな仕事があることを知りました。

僕は、この体験学習できちんとした言葉遣いや態度、あいさつをすることが社会では大切だということを学びました。このことは、これからの生活でもしっかりと心がけていきたいと思います。（中村さん）